



2026 年度

**明治大学農学部 食料環境政策学科
地域農業振興特別入学試験要項**

明治大学 農学部

所在地：〒214-8571

神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1

電話：044-934-7571（農学部事務室）

ホームページ：<https://www.meiji.ac.jp/agri/>

目 次

1 実施目的	2
2 食料環境政策学科の教育目標	2
3 出願者に求める資質	2
4 農学部入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
1. 求める学生像	
2. 入学志願者に求める高校等での学習への取り組み	
5 出願資格および募集人員	4
1. 出願資格	
2. 募集人員	
6 選考方法および試験日程	5
1. 選考方法	
2. 試験日程	
3. 感染症に関する注意事項	
7 出願手続	7
1. 出願書類ダウンロード	
2. 出願期間	
3. 出願書類	
4. 入学検定料の納入方法	
8 合格発表等	11
1. 合格発表	
2. 入学手続	
3. 入学前教育について	
4. 入学後の教育プログラムについて	
5. 「明治大学教育振興協力資金」について	
6. 入学諸費用等について	
9 交通案内・生田キャンパス案内	14

※心身等に障がい（聴覚障がい、視覚障がい、肢体不自由、発達障がい、病弱等）があり、受験上および修学上の配慮を希望する場合は、受験生からの申請に基づき審査のうえ、障がいや疾病等の程度に応じた措置を講じますので、出願する前に必ず農学部事務室に問い合わせてください。
ただし、すべての希望に対応できるとは限りません。

出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」および「個人情報の保護に関する規程」に基づき、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理を行った情報を、明治大学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

明治大学では、入学手続時の学籍処理ならびに入学後の統計処理等における必要性から、性別情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

1 実施目的

今日のグローバル化の下で、食料・農業・農村をめぐる状況は著しく変化しています。「食料と環境の世紀」といわれる 21 世紀の新しい時代の要請に応えるため、私たちの学科は、2008 年度から学科名称を「農業経済学科」から「食料環境政策学科」に改めました。

私たちの学科では、将来特定の地域（市町村や集落など）の農業振興を担うリーダーとして活躍したいという強い意思を持った志願者のために、2002 年度から「地域農業振興特別入学試験」を実施しており、多くの卒業生を輩出してきました。地域農業・農村の発展に貢献できる人材を社会に送り出すことが強く期待されている今日、「食料環境政策学科」においても、この特別入学試験の役割がますます重要になってきていると考えています。

この特別入学試験では、書類選考、プレゼンテーション、個別面接などによって選考を行いますが、選考にあたって何よりも重視しているのは、地域農業に対する強い想いと、将来、地域農業振興を担うための具体的なプランと根拠です。

入学後は、当学科の専門科目を学習するだけでなく、農学科・農芸化学科・生命科学科からも興味のある科目を幅広く履修できる環境を最大限に活用することで、農業・農村を総合的に考察できる人材として成長し、地域で大いに活躍してもらうことを期待しています。

2 食料環境政策学科の教育目標

近年、私たちの生存の根本にかかわる食料や環境をめぐる、地球レベル、地域レベルで様々な問題が発生しています。食料環境政策学科は、こうした食と農、環境と資源にかかわる問題を経済学、政策科学、経営学、会計学、開発学など社会科学の側面から総合的に考究し、問題発生メカニズムとその解決方法、政策などを解明することを目指しています。本学科ではこうした食料・農業、環境・資源にかかわる分野でその問題解決に取り組む人材の育成を目指し、そのために必要な、食料・農業問題や環境・資源問題をグローバルな視点で考える能力、問題発生の現場を重視し地域の視点から考え、問題解決に取り組む能力を養成することを教育の目的としています。

3 出願者に求める資質

地域農業振興に対する強い意志、斬新な発想、そして具体的なプランと行動力を持ち、地域農業振興という課題に対して、本学科で学んだ知識・経験を活かし、将来は自ら地域農業振興のリーダーとして仲間を巻き込みながら取り組む能力と志を有する者。すなわち、第 1 に、自ら住む地域の農業に愛着と誇りを持ち、第 2 に、将来は地域農業振興のリーダーとして活躍する志と具体的なプランを有し、第 3 に、そのプランが現実的な基盤のうえに立てられたものであることを説得できる者です。もちろん、地域農業について広範囲な知識欲を持ち、実践的・総合的に考察できる者であることは言うまでもありません。

4 農学部入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める学生像

農学部は、人類の福祉と健康に関わる課題の解決に向けて「食料・環境・生命」という 21 世紀を象徴する 3 つのキーワードを軸に、新時代に対応した特色ある教育・研究を行っています。新時代を担う専門的知識と技術を身に付けた人間性豊かな人材の育成に努めています。

そのため農学の役割と魅力を理解し、幅広い教養を身に付けた志願者を期待します。

各学科では、具体的に次のような学生を求めています。

(1) 農学科

人類の生存にとって最も重要な食料生産や環境の保全に関わる分野で活躍できるよう、地球的視野・幅広い科学的素養と農学に関連する基礎的技術体系を総合的に身に付けた、問題解決能力の高い人材となることを目指す学生

(2) 農芸化学科

農芸化学分野に関する事柄を的確に評価判断するために必要な幅広い専門知識と確かな実験技術を習得し、生物機能を応用したバイオテクノロジーと最新のサイエンスを融合した手法を用い、人間生活に関わる食品・環境、微生物、化学・生物の各分野で日本のみならず国際社会に貢献することを目指す学生

(3) 生命科学科

あらゆる生物の生命現象を分子レベルで解析・解明し、生物個体の多様な生命現象のメカニズムや生物間の相互関係などを探り、生命全般や地球的な環境の問題の解決に貢献することを目指す学生

(4) 食料環境政策学科

人類の生存基盤と福祉に関わる食料・農業問題と環境・資源問題について、社会科学の観点から、個人、地域から地球規模までを広く視野に入れ、問題解決への道筋を考究し、行動できるような専門性と総合性を兼ね備えた人材となることを目指す学生

2. 入学志願者に求める高校等での学習への取り組み

農学部で学ぶ分野は、地球的視野に立った食料生産や環境問題から分子レベルでの生命現象までと幅広く、しかも自然科学だけではなく人文・社会科学も含まれるため、幅広い分野の知識や教養を身に付けることが望まれます。

各学科の志願者は、国語、外国語について十分に学ぶとともに、次のような諸点に留意してください。農学科、農芸化学科、生命科学科の理系3学科では、専門科目を習得するうえで基本となる理系教科（生物、化学、物理、数学）はもちろんです。人文科学や社会科学等の文系教科についても十分な基礎学力をつけることが望まれます。今日、現代社会と自然科学との接点についても深く考察することが求められますので、文系分野を含む幅広い視野を持つことが必要となっています。食料環境政策学科では、現実の社会に強く関心を持ちながら社会系教科（世界史、日本史、地理、政治・経済）を学習してください。また、自然科学が現代社会に与える影響力を考えた場合、文系学生にも自然科学の基礎的知識の習得は不可欠です。そのため理系教科（数学、生物、化学等）も学ぶようにしてください。

5 出願資格および募集人員

1. 出願資格

次の(1)～(3)の全てに該当する者

(1) 地域農業振興に深い関心を持ち、将来、地域の農業振興を担うリーダーとして活躍する事を志す者。

※詳しくはP.2～3の入学試験の趣旨や理念、求める資質などを参考にしてください。

※また、食料環境政策学科では「自己推薦特別入学試験」・「指定校推薦入学試験」も実施しています。

それぞれの入学試験は趣旨や出願資格が異なりますので、特別入学試験を利用して受験を希望する者は両方の要項を熟読し、違いや内容をよく確認した上で出願してください。

(2) 明治大学農学部食料環境政策学科を専願とし、合格の場合、入学が確約できる者。

ただし、自己推薦特別入試において食料環境政策学科への出願ができるものとする。

(3) 次に掲げる(ア)～(オ)のいずれかを満たす者。

(ア) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年3月31日までに卒業見込みの者。

(イ) 高等専門学校の第3学年を修了した者または2026年3月31日までに修了見込みの者。

(ウ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程もしくは相当する課程を有するものとして認定もしくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2026年3月31日までに修了見込みの者。

(エ) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを、文部科学大臣が定める日以後に、修了した者または2026年3月31日までに修了見込みの者。

(オ) 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)を合格した者または2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。

2. 募集人員

食料環境政策学科 9名

6 選考方法および試験日程

1. 選考方法

(1) 第一次選考

書類選考・・・出願書類の内容について選考します。

(2) 第二次選考（第一次選考合格者のみ）

総合面接・・・プレゼンテーション 10 分+面接 30 分の合計 40 分間で行います。

※面接の時間の中にはプレゼンテーションに対する質疑応答も含まれます。

※プレゼンテーションのテーマは「地域農業振興における私のプランと学生生活」です。

※プレゼンテーションは原則プレゼンテーションソフト（Microsoft PowerPoint）を使用して行うこととします。

※第一次選考合格後、プレゼンテーション用データを記録した USB メモリおよびデータを紙に打ち出した資料（様式自由）1 部を指定の期日までに提出いただきます。

不正行為があるとみなされた場合は、当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とします。また、これ以降の当該年度における本学の入学試験の出願・受験も認めません。なお、この取り扱いに伴う入学検定料の返還は行いません。

【評価方法・比重について（参考）】

「1 実施目的」でも示したとおり、本試験において何よりも重視しているのは、地域農業に対する強い想いと、将来、地域農業振興を担うための具体的プランと根拠です。

第一次選考では提出された各出願書類を総合的に判断して合否を決定します。

第二次選考では各出願書類に加え、プレゼンテーション・面接の結果を総合的に判断して合否を決定します。プレゼンテーションでは、単に知識だけでなく、思考力・判断力・表現力を問います。面接では、プレゼンテーションの内容を踏まえ、人柄や志望動機、学習意欲等を中心に問います。

なお、各評価方法で諮る「学力の3要素」の比重は以下のとおりです。

評価方法	学力の3要素		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ、学習する態度
出願書類 (調査書等)	○	◎	◎
プレゼンテーション・面接	○	◎	◎

2. 試験日程

日程	実施内容	備考
6月下旬	出願書類公開	明治大学 HP より
9月1日(月)～9月4日(木)	第一次選考 出願期間	締切日消印有効
9月19日(金)※1	第一次選考 受験票発送	郵送
9月24日(水)	受験ポータルサイト「UCARO」への会員登録・出願連携期限	本要項 P. 11 および別紙参照
9月25日(木)	第一次選考 合格発表	UCARO・郵送
9月25日(木)～10月1日(水)	第二次選考 出願期間	締切日消印有効
10月7日(火)※1	第二次選考 受験票発送	郵送
10月10日(金)	プレゼンテーション用データ送付期日	締切日消印有効
10月18日(土)※2 ※3	第二次選考	生田キャンパスにて実施
11月5日(水)	第二次選考 合格発表	UCARO

※1 受験票の発送日は目安の日程です。前後する可能性があります。

※2 受験者数によって、10月19日(日)に実施することもあります。両日予定を空けておいてください。

※3 受験日は第二次選考出願書類受領後（受験票発送時）に通知します。

3. 感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

7 出願手続

1. 出願書類ダウンロード

募集要項および出願書類は下記のWEBサイトからダウンロードしてください。

印刷は必ずA4版・片面印刷にしてください。

<https://www.meiji.ac.jp/exam/reference/tgansho.html>

2. 出願期間

2025年9月1日（月）～2025年9月4日（木） [締切日消印有効]

3. 出願書類

- ・ 出願書類の記入にあたっては、志願者本人が自筆で記入してください。
- ・ 黒色のペンまたは消えないボールペンを使用し(鉛筆は不可)、楷書で丁寧に記入してください。
- ・ 訂正がある場合は二重線で消し、訂正印を押し、分かりやすく記入しなおしてください。
- ・ いったん提出された書類・資料は、いかなる理由があっても返還・差し替えはできません。
- ・ 記載事項に偽造・虚偽記載・剽窃等の不正が認められた場合は、出願および入学を取り消します。

(1) 提出方法

- ① 出願期間内に (2) の提出書類一式を郵送してください。
- ② 出願書類は次項 (2) の順番にクリップ等で留めた上で、所定の出願用宛名用紙を貼付した封筒（角型2号・A4サイズ）に入れて、「速達・簡易書留郵便」で郵送してください。
- ③ 出願書類に不足がある場合、出願期間を過ぎた場合には、出願を受け付けません。

(2) 提出書類一覧

- ① 入学志願票（A票）
- ② 振込連絡票（B票：大学送付用）
- ③ 調査書（要厳封）
- ④ 志望理由書
- ⑤ 私の地域農業振興プラン
- ⑥ 自己PR書
- ⑦ 自己PR書（別紙）および活動実績資料等 ※活動実績等を証明する資料を提出できる者のみ

(3) 書類記入上の注意

●入学志願票 (A票)

氏名	氏名を楷書で記入してください。フリガナはカタカナで記入してください。 <外国籍者の氏名の取扱いについて> (出願時) 入学志願票 (A票)、その他出願に必要な書類の氏名欄は、「住民票」に記載されている本名または通称名にて統一して記入してください。 (入学後) 本人の希望により、「住民票」に記載されている本名または通称名を使用します。
生年月日	月日が1桁の場合は、数字の前に「0(ゼロ)」を記入してください。
性別	アルファベットを○で囲んでください。
住所	「丁目」「番地」「号」などはハイフン「-」に置き換えて記入してください。 マンション名・アパート名は省略せず、下宿の場合は「〇〇様方」まで記入してください。 電話番号は左詰めで、局番の区切りはハイフン「-」で記入してください。
メールアドレス	大学から入学試験に関する重要なお知らせを配信することがあるため、日常的に確認できるメールアドレスを登録してください。(原則、PCメールアドレスとしてください)。 メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール(Gmail、Yahoo!メール等)を取得してください。 ドメイン指定受信をしている場合は、@mics.meiji.ac.jp および@meiji.ac.jpからのメールを受信できるように予め設定してください。
高校名・高校コード	在籍高校名を記入してください。コード番号は、本学ホームページ(入試総合サイト: https://www.meiji.ac.jp/exam/reference/tgansho.html)に高校コード表を掲載していますので、参照し記入してください。
卒年・課程・科別	該当するコード番号を○で囲んでください。 ※高等専門学校修了生の卒年は3年修了時の年を記入してください。 ※商業高校等でも普通科に在籍している場合は「1 普通」に該当します。 ※情報処理関係の学科は「4 商業」に該当します。 ※外国語科・総合科・家庭科・国際科・芸術科・水産科・体育科等は「6 その他」に該当します。
調査書	受験生本人は記入しないでください。
写真	出願3ヵ月以内に撮影したカラー写真(縦4cm×横3cm)を使用してください。 (ア) タテ4cm×ヨコ3cm、上半身、正面(焦点が合っているもの)、脱帽、背景無地、枠なし。(スピード写真可。スナップ写真、写りの不鮮明な写真、頭髪で眉毛のかくれたもの、サングラス着用のは不可。) (イ) 受験の際、眼鏡着用者は眼鏡着用の写真を貼付してください。 (ウ) この写真は、入学後、在学期間を通して学生証に使用します。

●検定料振込用紙 (B票・C票・D票)

- ・消えない黒のボールペンで志願者本人が自筆で太枠内を記入してください。
- ・D票の依頼日は、振込日を記入してください。振込先に○をしてください。

●調査書

- ・学校長が作成し、出願3ヵ月以内に発行されたものに限り。必ず、厳封されたものを提出してください。調査書の作成にあたっては、「令和8年度大学入学者選抜実施要項」を参照してください。
(文部科学省「入学者選抜実施要項」:https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/senbatsu/1346785.htm)

※出願時点での最新の成績が記載されているもの。

※高等学校卒業程度認定試験（旧大検を含む）合格者は「合格証明書」を提出してください。
合格見込みの者は「合格見込成績証明書」を提出してください。

●志望理由書/私の地域農業振興プラン/自己PR書

- ・指定用紙に志願者本人が自筆で記入してください。ホチキス留めはしないでください。
- ・志望理由書には、本学農学部の教育内容を踏まえ、入学志望理由や入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等を記載してください。
- ・自己PR書には、努力のプロセスもわかるように自己PRを記載してください。

●自己PR書（別紙）および活動実績資料等（提出できる者のみ）

- ・特にアピールしたい活動実績等があれば、志願者本人が自筆で記入してください。
- ・活動実績を証明する資料は、それぞれの実績について、具体的・客観的に証明する資料（ご自身の名前と活動内容が記載された証明書・作品・記事・書籍等）を提出してください。参考資料として自作の資料を添付することは可能ですが、自作資料のみの提出は不可です。また、添付された資料等に関しては可否に関わらず返却いたしませんので、提出する際は原本等を送らないよう注意してください。

4. 入学検定料の納入方法

- (1) 入学検定料は第一次選考・第二次選考でそれぞれの納入となります。第二次選考の入学検定料振込用紙は、第一次選考合格者のみ配付します。
- (2) 入学検定料は第一次選考15,000円、第二次選考20,000円です。（消費税は課税されません。）
- (3) 第一次選考の入学検定料の納入期限 2025年9月4日（木） [日付印有効]
第二次選考の入学検定料の納入期限 2025年10月1日（水） [日付印有効]
※入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。
※出願書類の送付期限は、入学検定料の納入期限と同日（消印有効）です。期日内に入学検定料の振り込みをしても、送付期限までに書類の送付がない場合、出願は認められません。
- (4) 検定料振込用紙に必要事項を記入後、金融機関（ゆうちょ銀行は除く）の窓口から「電信扱」で振り込んでください。（振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券は不可。またATM等は使用しないでください。）
振り込みの際、手数料が必要となりますが、D票（検定料振込依頼書）に記載されている銀行の本支店から振り込む場合は無料です。
- (5) 金融機関の窓口から入学検定料を納入後、B票・C票を受け取り、B票とC票の2ヶ所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。
※収納印がない場合は、入学検定料を納入したことにはなりませんので、十分注意してください。
- (6) 取扱金融機関の収納印をもって、本学の領収とします。領収書はあらためて発行しませんので大切に保管してください。

(7) いったん納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の場合は入学検定料を返還します。

- ①入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ②受験資格を欠くものが出願した場合
- ③出願締切日後に出願した場合
- ④納入すべき入学検定料より過剰に納入した場合

入学検定料の返還請求期限・方法について

I. 2025年10月8日（水）16：30までに農学部事務室(044-934-7571)に連絡してください。

※期限を過ぎた返還請求には、応じません。

II. 返還事由に該当する場合には「入学検定料返還願」を送付しますので、必要事項を記入の上、「検定料領収書（C票）」を添付して提出してください。「検定料領収書（C票）」の添付がない場合には、入学検定料を返還できない場合があります。

(8) 入学検定料についての問い合わせ先 財務課 学費係 TEL 03-3296-4096

8 合格発表等

1. 合格発表

- (1) 合格発表は受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」にて行います。UCAROの会員登録（無料）・出願連携が必須となります。

受験票到着後、UCARO (<https://www.ucaro.net/>) にログインし、別紙「農学部食料環境政策学科地域農業振興特別入学試験 合格発表・入学手続について」に従って、2025年9月24日（水）までに出願連携を行ってください。

なお、合格発表・入学手続等には入学志願票（A票）に記入した以下の項目が必要となります。（UCAROの「出願連携」で使用します。）必ずご自身の手帳や以下のメモ欄に控えておいてください。

氏名（フリガナ）	姓：	名：
生年月日（西暦）	年	月 日
電話番号（自宅）	—	—

- (2) 合格発表日の午前10時以降に、UCAROのメニューにある「受験一覧」の出願情報から合否を確認してください。

※電話や窓口での合否に関する問い合わせには一切応じません。

【第一次選考合格発表】 2025年9月25日（木）

※合格者のみに、第二次選考の検定料振込用紙を郵送します。

【第二次選考合格発表】 2025年11月5日（水）

- (3) UCAROの操作方法について（ログイン・会員登録等）の問い合わせ先

UCARO・出願ヘルプデスク TEL：03-6634-6494

受付時間 10：00～18：00

※年末年始（2025年12月30日～2026年1月3日）は休業

2. 入学手続

- (1) 入学手続期間は2026年1月14日（水）～2026年1月22日（木）となります。
- (2) 合格者への入学手続書類の郵送は行いません。入学手続については「入学手続の手引」を確認してください。手引は12月下旬に明治大学入試総合サイトに掲載します。
- (3) 入学諸費用の納入方法は、未定です。「入学手続の手引」にてご確認ください。
- (4) 入学手続は、一括納入手続のみです。（入学金のみ納入し、他の入学諸費用を延納することはできません。）
- (5) 入学手続期間経過後の入学手続は、一切認めません。
- (6) いったん提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (7) 入学手続時に必要な書類は「入学手続の手引」をご確認ください。

3. 入学前教育について

農学部では合格者の勉学意欲を入学まで維持すること、学科や学問、目的意識に対する理解を高めて農学部での修学を充実させることを目的として、レポート作成や講義受講などの入学前教育を行っています。詳細については合格発表後に UCARO 等で通知します。

定められた期日に課題を提出しない者、課題作成および提出の際に不正等を行う者、講義に無断欠席する者等に対しては、合格の取り消しを含めた厳しい処分を行います。入学前教育には真剣に取り組んでください。

4. 入学後の教育プログラムについて

入学後には、農学部での修学を充実させることを目的として、それぞれの特別入試入学者を対象とした教育プログラムを用意しています。地域農業振興特別入学試験で入学した学生に対しては、現在、次のような教育プログラムを実施しています。(入学後に一部変更する場合があります。) 特別入学試験の目的に照らして、充実した学生生活が送れるよう、入学後の教育プログラムには真剣に取り組んでください。

(1) 特別入試入学者ガイダンス

入学直後(4月初め)のガイダンス期間に特別入学試験で入学した学生を対象にガイダンスを実施しています。

(2) 学習支援制度

学習支援室を設置し、必要に応じて教職員・大学院生(Teaching Assistant)による学習指導・生活相談等を行い、充実した学習と学生生活が送れるようサポートしています。詳しくは(1)のガイダンスで利用方法を告知します。

(3) ワークショップ

地域農業振興特別入学試験で入学した全学生が集まり、各自の地域農業振興プランや入学後の学習状況について報告会を行い、意見交換や議論をします。

(4) 課外活動の情報提供

出願者に求める資質にあるように、地域農業振興のリーダーとして活躍する人材として成長するには、日頃の修学(正課活動)はもちろんのこと、課外活動を利用してこうした資質を高めることが期待されます。当学科では、特別入学試験の目的に照らした活動を行うサークルや諸活動の参加機会を紹介しています。

5. 「明治大学教育振興協力資金」について

明治大学では、全学部学生・大学院生のご父母(一部学生本人)の皆様へ、「明治大学教育振興協力資金」へのご協力をお願いしております(一部の方を除く)。

頂戴しました寄付金は、本学の教育・研究の充実と発展に必要な資金として活用いたします。

この寄付金は任意でございますが、ご子息・ご息女の教育・研究環境のさらなる充実に活用させていただきますので、ご協力くださるようお願い申し上げます。

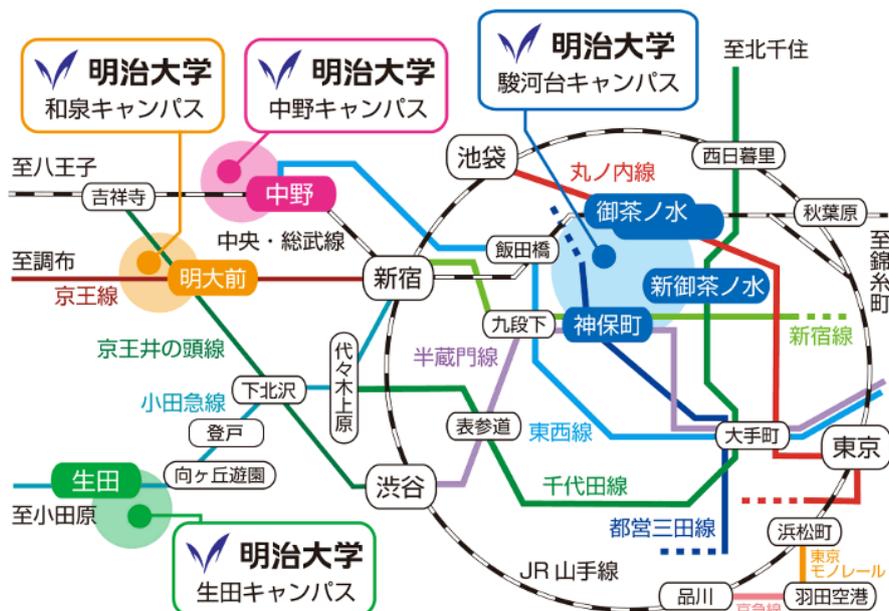
6. 入学諸費用等について

入学諸費用及び入学後の学費等の詳細については、明治大学ホームページをご参照ください。

<https://www.meiji.ac.jp/suito/gakuhi.html>



9 交通案内・生田キャンパス案内



■小田急線「生田駅」(準急・通勤準急・各駅停車)下車 南口から徒歩10分

※小田急線新宿から(快速急行約20分)「登戸駅」で下車し、準急・各駅停車に乗り換えて2駅(約5分)で下車

※小田急線新宿から(急行約25分)「向ヶ丘遊園駅」で下車し、準急・各駅停車に乗り換えて1駅(約3分)で下車

※小田急線小田原方面から「新百合ヶ丘駅」で下車し、準急・通勤準急・各駅停車に乗り換えて3駅(約7分)で下車

■生田キャンパスについては、明治大学ホームページをご参照ください。

※アクセスマップ

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/ikuta/access.html



※キャンパスマップ

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/ikuta/campus.html

